

学発番号:学18-006

事業名: 南部研究班 緊急検査研修会

日時: 平成30年6月16日(土) 14:15~16:00

場所: 京都岡本記念病院 3階 おかもとホール

演題1: 緊急検査における心電図記録の基礎

講師1: 平岡 仁 技師(京都山城総合医療センター)

演題2: 輸血検査(血液型とクロスマッチ)

講師2: 青山 絹子 技師(京都岡本記念病院)

演題3: 尿沈渣とグラム染色

講師3: 森 雅浩 技師(宇治徳洲会病院)

参加数: 総数:33名(京臨技会員:31名)

報告者: 青山 絹子(京都岡本記念病院)

以下、講演内容など

新年度を迎え、新入職員の技師・配置換えになった技師・新たに当直業務に就く技師が多いと思い、緊急検査に必要な生理検査、輸血検査、尿検査、細菌検査の基礎的な知識に焦点を当て研修会を開催しました。①演題においては、心電図の取り方から緊急を要する心電図波形について、②演題では、輸血検査の基礎的な手技と凝集判定の方法について、③演題では尿沈渣の鏡検像、グラム染色のメリットと手技、染色標本から菌の推定などを行いました。また、研修会終了後には、実際の心電図の取り方の実技講習も行いました。緊急検査士の受験予定の方の参加も多く、実技試験対策にもなりました。生理、輸血、尿、細菌と異なる分野の研修を同時に行えるのは南部研修会ならではのと思います。今後もこのような研修を企画していきたいと思いました。